

「90分でコツがわかる！論文・レポートの書き方」

泉忠司

1. 論文作成の意義
2. 「論文」とは？
 - 「問い」と「自分なりの主張」と「(その主張に至る)論証」の3つが揃っていないと
ばならない。
3. 論文作成の第一歩は「問い」をたてること。これが論文作成の最初にして最大の難関。
 - 「論文」の出発点となる「問い」として成立しうる「問い」とは、「問い」そのもの、
「自分なりの主張」、「論証」の過程のどこかで、新たな発見とか独創性を提示できる
「問い」でなければならない。
 - 大きすぎる「問い」は駄目。「問い」は小さければ小さいほど、具体的であれば具体的
であるほどよい。
4. 資料の収集
 - 世の中にあるものはおおよそ何でもが資料になりうる。
5. 暫定的文献リストの作成
 - 論文執筆においてテーマの方向性が決まったら、最初にやるべきことは、論文の最
後に掲載する参考文献一覧を暫定的に作成すること。
6. 先行研究の探索と整理
 - 先行研究はおおいに参考にするべき。ただし、それをあたかも自分の意見であるか
のごとく書くのは絶対に駄目。
7. 文献にまつわる注意事項。
 - とにかくたくさん文献にあたって情報を相対化すること。
 - 一次資料と二次資料があることに注意。
8. 論文の型は常に3拍子
 - 論文の構成要素
 - (1) タイトル・著者の所属・名前・(謝辞)・(目次)
 - (2) 本体
 - (3) 注釈・参考文献一覧
9. 論文がいかに関わるか？